



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3 *Real Happiness is Helping Others* まことの幸福は人助けから  
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマン R.I.会長

### ●本日の卓話

9月4日 第288回例会

### 「青少年交換委員会活動雑感」

*Comments on the Youth Exchange Committee's activities.*

東京日本橋ロータリークラブ会員  
90～91年度第2750地区青少年交換委員長

田中 洋一 氏

### ●先週報告

8月28日 第287回例会

#### ■卓話 イニシエーションスピーチ

「器について」

当クラブ会員 株式会社陶香堂代表取締役 吉岡 琢磨 君

#### ■幹事報告

- ①ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議会(9/11)への出席お願い
- ②千代田・山の手・京浜3分区合同I.M(10/19)への出席お願い
- ③定例理事会を次週(9/4)例会後開催いたします。
- ④「ロータリー全国会員名簿」をお申し込みをされた方に本日配付させていただきます。  
追加申し込みは事務局まで申し込みください。
- ⑤「ロースター」作成用の資料と写真を未提出の方は、至急事務局までご提出ください。

#### ■職業奉仕委員会(廣江委員長)

工場見学と親睦会(9/25例会後)の件

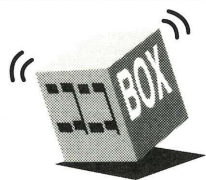
#### ■環境保全委員会(吉岡委員)

「環境問題について知ってほしい・あなたのできること」

当委員会活動の一環として、環境問題への関心を高め、推進していくため、手作りメッセージ「環境問題について」を発行しました。是非お読みください。そして実行してください。  
なお、この手作りメッセージは、港区内の小学校に寄贈いたす予定です。

■慶事披露 100%出席/5年; 岩上 好範君、3年; 山下 忠治君、2年; 渡部 一元君

■出席報告 会員63名中 出席43名、欠席20名(内出席免除者3名) ビジター8名(都内4名・地方1名) ゲスト1名/8/21日修正出席率95%/ビジター氏名(敬称略) 石田 耕造(大阪淀川RC) 松田 力(東京世田谷RC) 小見山 了一・西山 巖・H.Schmidt(東京南RC)/ゲスト 廣瀬 哲久氏(四分一会員ゲスト)



順不同、敬称略  
8月28日●14件/¥57,000  
多額のご寄付をありがとうございました。  
本年度累計/¥372,000

- 小林 清志(8/21ゲストスピーカー)/ご静聴ありがとうございました。
- 吉岡 琢磨/イニシエーションスピーチ非常に緊張しています。皆様よろしくお願ひします。
- 岩上 好範/お蔭様で5年皆勤賞を戴けました。ありがとうございました。
- 山下 忠治/はずかしながらようやく3年皆出席となりました。
- 渡部 一元/2年組の綴りを承っての100%出席です。今後ともよろしくお願い致します。
- 川鍋 二郎/本日無事総会を終了いたしました。
- 石束 嘉男/酷暑の折柄皆様お変わりありませんか。
- 吉田 用親/山田さんの顔を見ましたので。
- 入沢 頼二・馬場 一廣・高須 康有・広江 勲・柴藤 清三郎・山田 順則  
/残暑お見舞申し上げます。

## ●卓 話

8月28日イニシエーションスピーチ  
「器について」



吉岡 琢磨

器選びの大切なことは、色調・形・手触りが、いちばん重要な点です。日本の器の本流は、やはり磁器だと思います。その原点は明時代、中国の景德鎮で始まり、日本の伊万里に伝来し、その後ドイツのマイセン窯に伝えられる。

器は食器であり、料理・食物を盛るための道具である。本来鑑賞するためには生まれたものではない。日本の器には季節感があるのが、特色であります。四季を通じて、食器を変えて見ることも楽しいことだと思います。日本料理はシンプルな文様が料理を新鮮に見せ、器と料理のハーモニーの素晴らしさを発揮します。料理を作るのが好きな方、また食べることが本当に好きな人は、やはり器にも興味がでて自然に器が好きになると思います。

「器は料理の着物」という感覚で接して欲しいと思います。最後にひとつ提案したいと思います。日常の食事において、御飯は器の漆碗で是非、召し上がっていただきたいです。保温性もあって、おいしく頂けること間違いありません。

## ●第2750地区新会員 情報セミナー報告

8月1日（月）本地区の新会員情報セミナーが小倉ガバナー主催の下、地区役員、パストガバナーの出席の下に、新宿京王プラザホテルにおいて開催された。

始めにガバナーの挨拶の後、松原パストガバナーの講話の後、各部門に対して討議が行われたが、興味をおぼえたのは、新会員各位のロータリークラブに対する建前と本音のせめぎ合いが、質問の端々にうかがえたことであった。

たとえば、例会に來会する他クラブのメンバーが、食事を済ますや否や早々と退散してしまうが、定めでは、例会の60%、即ち少なくとも36分間は在席しなければならないのに、これを出席扱いにするのはちょっと解せない、そのうえ一勢に退席されたのでは、例会の進行上不具合である。このことについて地区としては如何な考えか？といった質問があったが、地区側からの返答としては、元則通りの取扱いをせよという話でもなく、メイクアップする他クラブのメンバーのそのクラブに対する敬意の問題だというのはっきりした回答でもなく、何となく不得要領の説明で、出席してみても感想では、どこのクラブでもほとんど同じような問題があり、新会員としては、入会時その他で情報委員、役員達からのロータリーに対する説明と実際のクラブの在り方あるいは運営についての、釈然としないものが常にあるのだなあという感を深くした一幕であった。

なお、地区が行った新会員に対するアンケートがまとめられた冊子が配られたが、なかなかためになるところもあるので、近々情報委員会より、週報上で紹介する予定である。

（R情報委員長 佐藤 定宏）

## ●次回予告

第289回例会

### ■9月11日（金）“ガバナー公式訪問”

9：30～10：30／ガバナー、会長、次期会長、幹事との懇談会（1F 白鷺の間）

10：30～12：20／第3会クラブ協議会（B1 青雲の間）

テーマ「バランスのとれたクラブ活動」

12：30～13：30／第289会 例会（B1 八雲の間）

卓話予定「ガバナー公式訪問に因んで」

国際ロータリー第2750地区

ガバナー 小倉 康三郎 氏

## 東京新南ロータリークラブ

会長：柴本芳郎 副会長：宮武保義 幹事：入沢頼二

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

## 会報委員

齊田 戡、青野信次、荒木昭文、  
大日方真、新保國彦、鈴木 丈、  
田中 武

卓話テーマ翻訳／渡部 一元

印刷／豊圓堂印刷（株）